



2025年7月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年3月7日

上場会社名 株式会社エターナルホスピタリティグループ 上場取引所 東
コード番号 3193 URL <https://eternal-hospitality.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 大倉 忠司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部部長 (氏名) 小畑 博嗣 TEL 06-6206-0808
半期報告書提出予定日 2025年3月11日 配当支払開始予定日 2025年4月7日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年8月1日~2025年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期中間期	22,186	10.7	1,320	△20.5	1,330	△20.6	755	△28.8
2024年7月期中間期	20,046	31.3	1,661	358.4	1,676	361.8	1,061	842.2

(注) 包括利益 2025年7月期中間期 731百万円(△30.3%) 2024年7月期中間期 1,049百万円(860.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期中間期	65.50	—
2024年7月期中間期	91.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期中間期	19,938	9,182	46.1
2024年7月期	20,654	8,692	42.1

(参考) 自己資本 2025年7月期中間期 9,182百万円 2024年7月期 8,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	6.00	—	23.00	29.00
2025年7月期	—	23.00	—	—	—
2025年7月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年7月期の連結業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,335	8.2	3,036	△6.5	3,026	△7.2	1,800	△15.4	154.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

2025年7月期の通期業績予想につきましては、本日(2025年3月7日)公表いたしました「第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) Torikizoku Shanghai Co.,Ltd.、除外 1社 (社名) -

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年7月期中間期	11,622,300株	2024年7月期	11,622,300株
② 期末自己株式数	2025年7月期中間期	87,725株	2024年7月期	95,524株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年7月期中間期	11,528,369株	2024年7月期中間期	11,588,717株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(収益認識関係の注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 当中間期の経営成績の概況

外食業界を取り巻く環境は、行動規制の緩和に伴う人流増加に加え、インバウンド需要の回復も追い風となり、外食需要は回復基調が続いております。しかし、原材料価格や光熱費、人件費の上昇、人財の供給不足の深刻化、継続的な物価上昇による消費者の節約志向が強まるなど、厳しい経営環境に直面しております。

当中間連結会計期間におきまして当社グループは、米国、韓国、台湾、香港に新規出店致しました。韓国及び台湾、香港は「鳥貴族」ブランドとして低価格かつ均一価格の焼鳥居酒屋を出店し、米国は「zoku」というブランドで焼鳥店を出店し、今後も意欲的に継続出店を進めてまいります。

国内の「鳥貴族」の新規出店につきましては、熊本県初出店となる「鳥貴族 熊本下通店」をはじめ、北海道4号店となる「鳥貴族 琴似店」、広島県2号店となる「鳥貴族 広島袋町店」、福岡県7号店となる「鳥貴族 天神サザン通り店」、宮城県4号店となる「鳥貴族 仙台定禅寺通り店」など計13店舗を出店いたしました。

既存エリアの新規出店は以下のとおりです。

- ・関東エリア 市ヶ谷店 新浦安店 大門店 青葉台店 五井店
- ・東海エリア 一宮駅前店 栄住吉店
- ・関西エリア せんちゅうパル店

また、新社内独立制度（鳥貴族パートナーズ事業）の店舗モデルの検証を完了し、新社内独立制度（鳥貴族パートナーズ事業）として、初の独立者を2名輩出し愛知県に「鳥貴族 前田家」大阪市に「鳥貴族 天神原家」を開業いたしました。

当中間連結会計期間末日の日本国内における店舗数は、「鳥貴族」の総店舗数は654店舗（純増11店舗）、直営店は407店舗（純増6店舗）となりました。ダイキチシステム株式会社が運営する「やきとり大吉」の店舗数は485店舗であり、当社グループの店舗数は1,143店舗、直営店は409店舗であります。また、海外における当社グループの店舗数は、「鳥貴族」が5店舗、「やきとり大吉」2店舗、その他2店舗の計9店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間は、既存店売上が前期を上回り推移したこと及び新規出店による直営店店舗数の純増により、売上高は22,186,521千円（前年同期比10.7%増）となりました。一方、海外進出に伴う開業準備費用、2024年8月から実施した1人当たり4.8%の賃金引上げや店舗スタッフの充足率の向上による人件費の増加、政府による電気・ガス料金に関する支援の打ち切りによる光熱費の高騰などの影響により販売費及び一般管理費が前年を上回った結果、営業利益は1,320,118千円（同20.5%減）となりました。経常利益は1,330,664千円（同20.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は755,134千円（同28.8%減）となりました。

また、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は19,938,847千円となり、前連結会計年度末と比較して715,714千円の減少となりました。これは主に未払法人税等及び未払消費税の納税により現金及び預金が減少した一方、新規出店による有形固定資産の増加等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債は10,756,537千円となり、前連結会計年度末と比較して1,205,365千円の減少となりました。これは主に納税により未払法人税等及び未払消費税が減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は9,182,310千円となり、前連結会計年度末と比較して489,651千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する中間純利益の計上により増加したことによるものであり、自己資本比率は46.1%（前連結会計年度末は42.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、国内における鳥貴族の売上高は前期比増収のトレンドを維持しましたが、当初計画の売上水準には至らず原価率も想定を上回りました。店舗運営経費や間接部門の経費、海外現地法人の損益は計画内で推移したものの、計画比での減収や原価率の悪化により各段階利益が前回予想を下回る見通しとなったため、当初の通期業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2025年3月7日）公表いたしました「第2四半期（中間期）業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,361,112	6,703,775
売掛金	1,018,569	1,154,383
棚卸資産	189,573	205,431
未収入金	632,454	697,246
その他	545,558	606,858
流動資産合計	10,747,268	9,367,696
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,798,872	5,131,474
その他(純額)	991,033	1,370,181
有形固定資産合計	5,789,905	6,501,655
無形固定資産		
のれん	228,877	215,280
その他	241,043	278,190
無形固定資産合計	469,920	493,471
投資その他の資産		
差入保証金	1,917,135	2,034,783
繰延税金資産	1,248,113	1,052,245
その他	490,850	497,137
貸倒引当金	△8,632	△8,142
投資その他の資産合計	3,647,467	3,576,023
固定資産合計	9,907,293	10,571,151
資産合計	20,654,561	19,938,847
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,778,579	1,938,059
1年内返済予定の長期借入金	1,056,760	1,056,760
未払金	1,792,439	1,847,925
未払法人税等	980,199	359,647
賞与引当金	717,738	450,490
株主優待引当金	32,242	39,089
役員賞与引当金	82,050	27,892
その他	1,571,084	1,592,155
流動負債合計	8,011,093	7,312,020
固定負債		
長期借入金	2,353,765	1,825,385
役員株式給付引当金	53,401	41,501
退職給付に係る負債	83,148	89,109
資産除去債務	1,207,374	1,209,783
その他	253,120	278,737
固定負債合計	3,950,809	3,444,517
負債合計	11,961,902	10,756,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (2025年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,829	1,491,829
資本剰余金	1,481,829	1,481,829
利益剰余金	5,952,568	6,440,475
自己株式	△312,400	△286,919
株主資本合計	8,613,826	9,127,214
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	80,082	55,592
退職給付に係る調整累計額	△1,249	△496
その他の包括利益累計額合計	78,833	55,095
純資産合計	8,692,659	9,182,310
負債純資産合計	20,654,561	19,938,847

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
売上高	20,046,523	22,186,521
売上原価	6,173,729	6,859,629
売上総利益	13,872,793	15,326,891
販売費及び一般管理費	12,211,663	14,006,773
営業利益	1,661,130	1,320,118
営業外収益		
受取利息	31	635
保険解約返戻金	6,827	17,645
受取保険金	11,351	—
為替差益	1,963	—
その他	7,060	15,006
営業外収益合計	27,234	33,287
営業外費用		
支払利息	6,693	10,884
現金過不足	2,629	—
為替差損	—	6,500
その他	2,696	5,354
営業外費用合計	12,018	22,740
経常利益	1,676,346	1,330,664
特別損失		
固定資産売却損	—	928
固定資産除却損	1,600	1,967
減損損失	8,036	11,040
店舗閉鎖損失	—	16,271
特別損失合計	9,636	30,208
税金等調整前中間純利益	1,666,709	1,300,456
法人税、住民税及び事業税	508,715	349,851
法人税等調整額	96,951	195,469
法人税等合計	605,666	545,321
中間純利益	1,061,042	755,134
親会社株主に帰属する中間純利益	1,061,042	755,134

(中間連結包括利益計算書)

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
中間純利益	1,061,042	755,134
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△8,087	△24,490
退職給付に係る調整額	△3,886	753
その他の包括利益合計	△11,974	△23,737
中間包括利益	1,049,068	731,397
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,049,068	731,397
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

当中間連結会計期間より、出資に伴い、Torikizoku Shanghai Co.,Ltd.を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係の注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
直営店		
関西地区	4,565,500	4,787,352
関東地区	11,727,950	12,761,745
東海地区	2,730,566	3,005,562
その他地区	285,045	871,698
その他	677,926	700,421
顧客との契約から生じる収益	19,986,988	22,126,779
その他の収益	59,534	59,741
外部顧客への売上高	20,046,523	22,186,521

(重要な後発事象)

子会社の増資

当社は、2025年2月5日において、中国における子会社への増資手続きを完了いたしました。

(1) 目的

当社の中国上海進出へ向けた活動を加速させるため

(2) 子会社の概要

- ① 子会社の名称 Torikizoku Shanghai Co.,Ltd.
- ② 所在地 中国 上海市
- ③ 事業の内容 飲食店の企画・運営
- ④ 資本金の金額 11,000千人民元(約231百万円)
- ⑤ 出資比率 当社100%